

1. 《平成28年度法人ビジョン》

- ①経営の強化
- ②サービスの質の向上
- ③教育システムの充実

2. 《ビジョン》

- ①本園と、とも分園の密な連携。
- ②地域住民と共に歩む保育園を目指す。
- ③一人一人を大切に作る保育の継承。
- ④保育者の人間力・保育力の向上。
- ⑤人材確保。

3. 《基本方針》

- ①子どもを第一に考え、保護者に寄り添い、共に育てる。
- ②職員一人一人が自己研鑽を行い、資質向上に努める。

4. 《中長期目標》

- ①とも分園は、住民と共に歩む。
→マンション住民の方にも見に来て頂き、知っていただく努力をした。
- ②保育理念を共有し安定した保育を行う。
→保育理念について研修を行い、全職員で共通理解した。
- ③保育要領・新制度を理解し、教育保育を深める
→園内外の研修を積極的に受講し、他の職員に伝達を行い共通理解した。
- ④キャリアパスを基に研修の充実を図る
→園内外の研修を積極的に受講し、職員懇談・人事考課に反映できるようにした。
- ⑤求人活動を積極的に行う。
→人材確保の為、多角的に求人を行い、見学・ボランティアを積極的に受け入れた。
園の就職フェアの開催。
- ⑥法人内保育園・幼保連携型認定こども園の連携を図り独自性を出す
→園長・主任会議で全園の状況把握と行事・交流等の取り組みについて話し合い、実行した

5. 《平成28年度計画》

- ①本園と分園の連携を密に図り、豊かな教育保育が行えるようにする
→連携について話し合いを重ね、全職員で理解し、交流をたくさん図った。
- ②特色・サービスの視覚化を進める。
職員紹介ニュースを発行し、保護者と職員との交流を深める。
本園ホームページ(PC・スマートフォン)の更新を行う。
とも分園ホームページ(PC・スマートフォン)を作成する。
地域の施設・学校・関係者に園だよりなどを配布する。
湊川神社への避難訓練時、腕章をつけて、地域の方に知って頂く。

園庭開放、子育てひろばにて、保育園を知って頂く。

園庭開放ポスターを病院等に掲示して頂く。

→たくさんの方に大慈保育園を知って頂けるように手紙・ポスター・ホームページなどを活用した。

③保育理念をよく理解し、丁寧に保育を行う。

→職員会議、伝達会議を深め、パート職員まで全職員が丁寧な保育を行うようにした。

④キャリアパスを基に職場内、職場外研修を行い、全職員で共通理解をする。

- ・職員の資質向上のため職員会議毎に研修・伝達講習・ブレインストーミングを行う。
- ・大慈1日研修を行う。

→研修報告を行い、共通理解し保育園全体で取り組むことができた。

職員の資質向上のため、職員会議毎に研修・伝達講習を行った。

11月23日、3園合同で、「劇遊び」について研修・発表会を行った。

⑤保護者の方が安心して園を利用し、育てや仕事ができるよう信頼関係を保ちながら幼保連携型認定こども園に移行できるよう努める。

→日頃からコミュニケーションを図り、手紙でお知らせをしたり、質問に丁寧にお答えできるようにした。

⑥法人内保育園・幼保連携型認定こども園の合同会議を行い、共通理解の下、保育を行う。

→月1回園長主任会議を行い、全園の状況把握をする

⑦法人70周年を祝し、記念式典に5歳児が参加する。

→全園の5歳児が集まり歌を発表した。たくさんの方に誉めて頂いた

6. <行事計画>

年間行事

| 月 | 行事名 |
|-----|-----------------------------------|
| 4月 | 入園式 |
| 5月 | 春の遠足(5歳児) |
| 6月 | お楽しみ会 歯科教育指導 |
| 7月 | 全園児プール開き 七夕祭り ワークキャンプ受け入れ お泊り保育 |
| 8月 | 地藏盆 |
| 9月 | 運動会 遠足 中央区5歳児交流 |
| 10月 | 運動会 お泊り保育(5歳児) 秋の遠足(全園児) |
| 11月 | 作品展 参観ウィーク お楽しみ会 津波避難訓練 |
| 12月 | 音楽会 クリスマス会 |
| 1月 | おもちゃつき よいこの集い 六甲山スキー遠足(5歳児) お楽しみ会 |
| 2月 | 生活発表会 ピドスコープ撮影 |
| 3月 | お別れ遠足(全園児) お別れ会 卒園式 津波避難訓練 |

月間行事(月1回)

お誕生日会 育児支援講座 防災訓練 防犯訓練 ECC 英語あそび

その他

- ・盲学校幼稚園部児童との交流 週1回
- ・事故対応訓練(SIDS・プール事故・アレルギー対応)
- ・消火器 火災報知器の点検 年2回
- ・消防署による消防訓練 年1回
- ・警察署による交通安全教室・防犯訓練 年1回
- ・消防署への避難訓練報告 年1回

9. <<保健衛生計画>>

| 項目 | 頻度等 |
|---------------|----------------------|
| 園児・職員定期内科健康診断 | 園児5月・11月 年2回 職員年1回 |
| 園児歯科健診 | 6月・11月 年2回 |
| 園児耳鼻科健診 | 6月 年1回 |
| 園児眼科健診 | 6月・2月 年2回 |
| 園児発育測定 | 月1回 |
| 園児検尿・ぎょう虫検査 | 兵庫県予防医学協会により年1回 |
| 調理員・保育士全員検便 | (株)アリケンにより月1回以上 |
| 調理室の消毒 | サニックスにより月1回 |
| グリストラップの清掃 | アーテックサーキュレーションにより年4回 |
| エアコン・換気扇の清掃 | アーテックサーキュレーションにより年1回 |

10. <<平成28年度在籍児一覧表>> () は分園

| | 0歳児 | 1歳児 | 2歳児 | 3歳児 | 4歳児 | 5歳児 | 合計 | 充足率 |
|-----|-------|--------|--------|--------|--------|--------|---------------|------|
| 4月 | 9 (7) | 24 (8) | 26 (9) | 28 (9) | 29 (6) | 28 (5) | 144 (44) | 117% |
| 5月 | 9 (8) | 25 (9) | 26 (9) | 27 (9) | 29 (6) | 28 (5) | 144 (46) | 120% |
| 6月 | 9 (8) | 25 (9) | 25 (9) | 27 (9) | 29 (6) | 28 (5) | 143 (46) | 118% |
| 7月 | 9 (8) | 25 (9) | 26 (9) | 27 (9) | 29 (6) | 28 (5) | 144 (46) | 118% |
| 8月 | 9 (8) | 25 (9) | 26 (9) | 27 (9) | 29 (6) | 28 (5) | 144 (46) | 118% |
| 9月 | 9 (8) | 25 (9) | 26 (9) | 27 (9) | 29 (6) | 28 (5) | 144 (46) | 117% |
| 10月 | 9 (8) | 25 (9) | 26 (9) | 27 (9) | 29 (6) | 28 (5) | 144 (46) | 117% |
| 11月 | 9 (8) | 25 (9) | 26 (9) | 27 (9) | 29 (6) | 28 (5) | 144 (46) | 117% |
| 12月 | 9 (8) | 25 (9) | 26 (9) | 27 (9) | 29 (6) | 28 (5) | 144 (46) | 117% |
| 1月 | 9 (8) | 25 (9) | 26 (9) | 27 (9) | 29 (6) | 28 (5) | 144 (46) | 117% |
| 2月 | 9 (8) | 25 (9) | 26 (9) | 27 (9) | 29 (6) | 28 (5) | 144 (46) | 117% |
| 3月 | 9 (8) | 25 (9) | 26 (9) | 27 (9) | 29 (6) | 28 (5) | 144 (46) | 117% |
| 合計 | 195 | 406 | 419 | 433 | 420 | 396 | 1727 (550) | 118% |

11. <<リスクマネジメント報告>> 本園

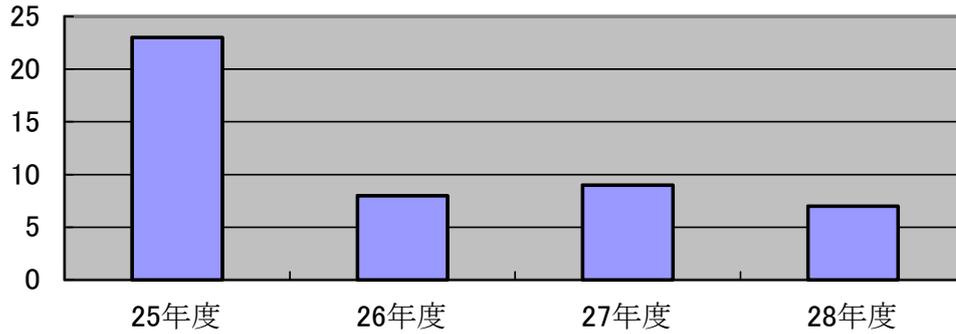
※医師の診察を受けた怪我を事故と定義する。

| 報告 件数 | 平成28年度 | | | | 報告 件数 | 平成27年度 | | | |
|----------|--------|----|-------|------|----------|--------|----|------|------|
| | 合計件数 | 事故 | ドキドキ | 処置 | | 合計件数 | 事故 | ドキドキ | 処置 |
| | 1500件 | 7件 | 1341件 | 151件 | | 861件 | 9件 | 692件 | 121件 |

26年度 853件 (事故8件、ドキドキ659件)

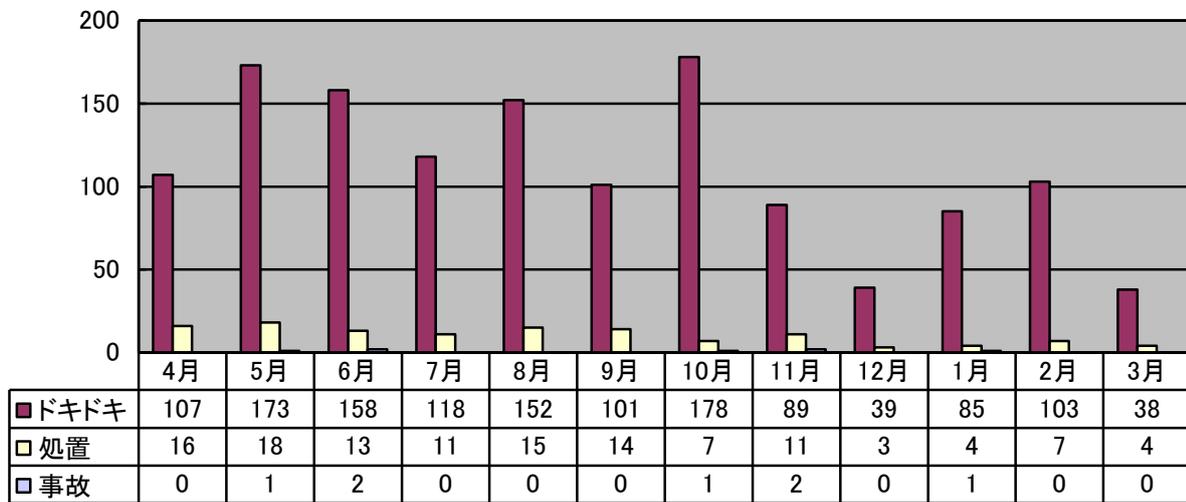
25年度 650件 (事故23件、ドキドキ393件)

年度別事故件数



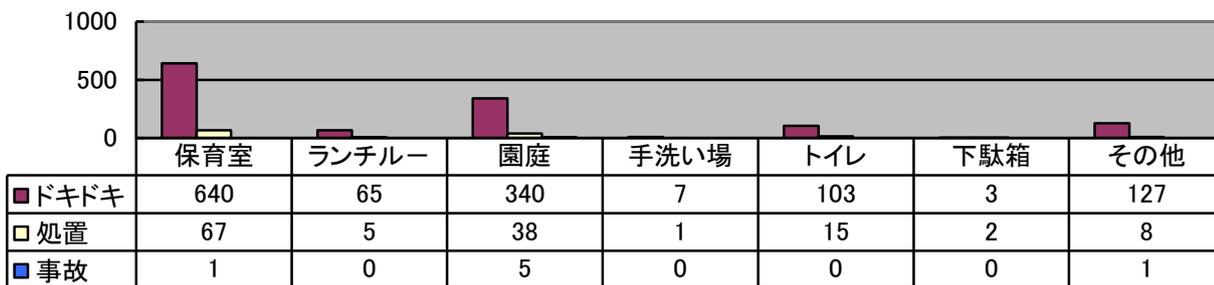
① 月別発生件数

→運動会前で活動が活発になる10月が多い。



② 場所別発生件数

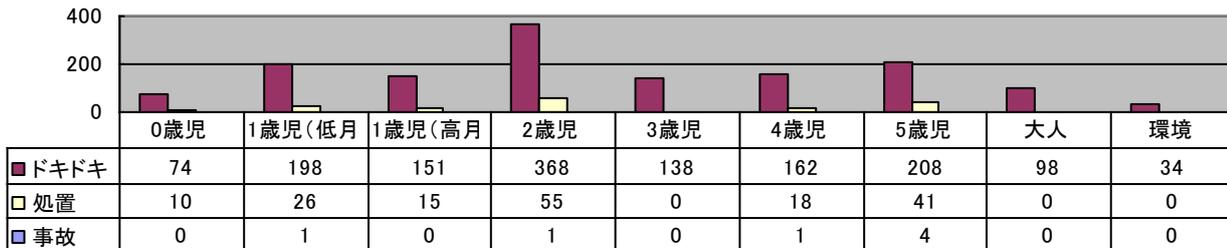
→子どもが長い時間過ごす場所が目立っている。



③ クラス別発生件数

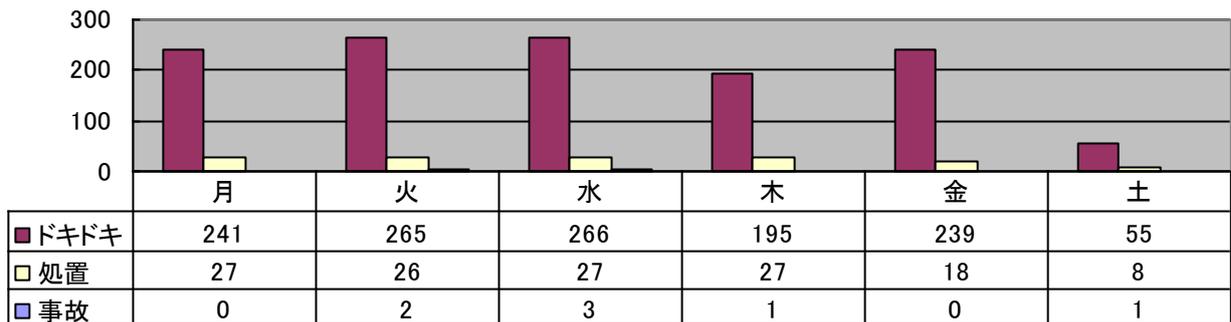
→乳児は嘔み付きが多い

幼児は遊びの中からの怪我、友達との関わりによるものが多い。



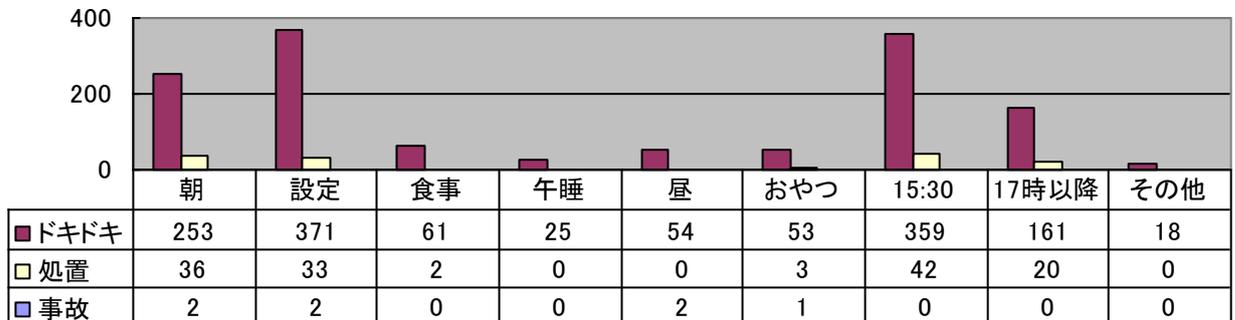
④曜日別発生件数

→水曜日に多いのは、週の中頃で疲れが溜まっていて、注意力が低下していると考えられる。



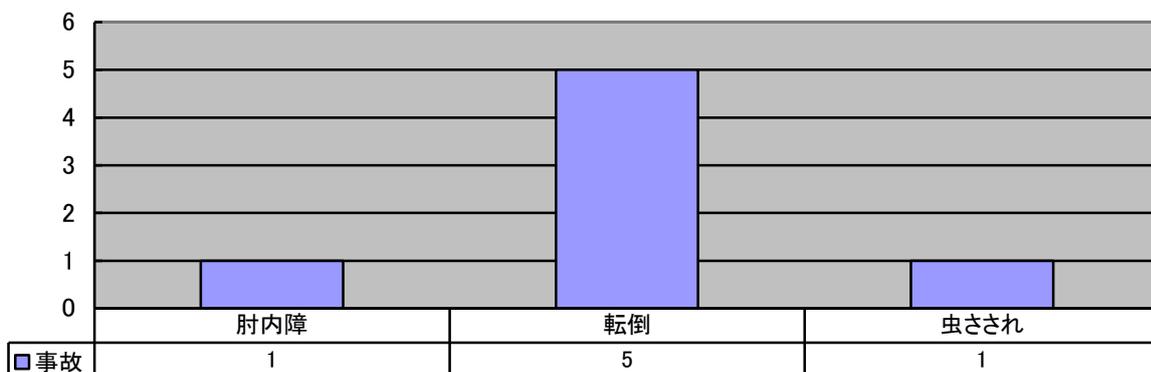
⑤時間帯別発生件数

→子どもの活動が活発な設定や15:30以降の時間帯に危険な行動が多い。



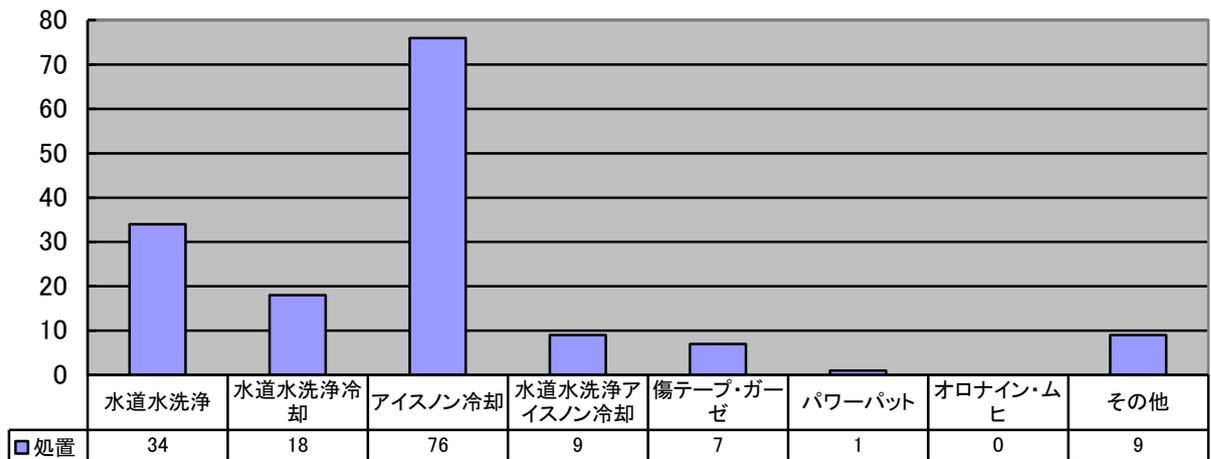
⑥事故発生内容

→手がつけず顔からこける転倒が目立った。



⑦処置内容

→転倒、噛みつきにより、アイスノン冷却や水道水洗浄が多い。



⑧まとめ

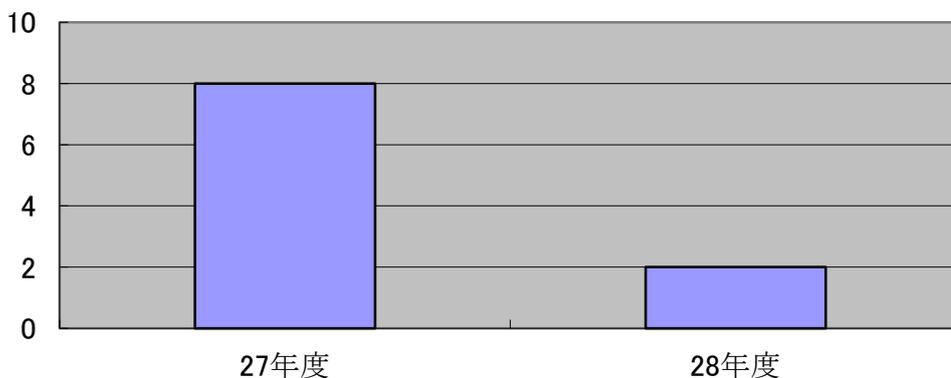
乳児の噛みつき、設定保育の時間帯、保育室など同じケースのドキドキが多く出ている。幼児は友だちとの関わりで揉めることが多い。

《リスクマネジメント報告》 とも分園

※医師の診察を受けた怪我を事故と定義する。

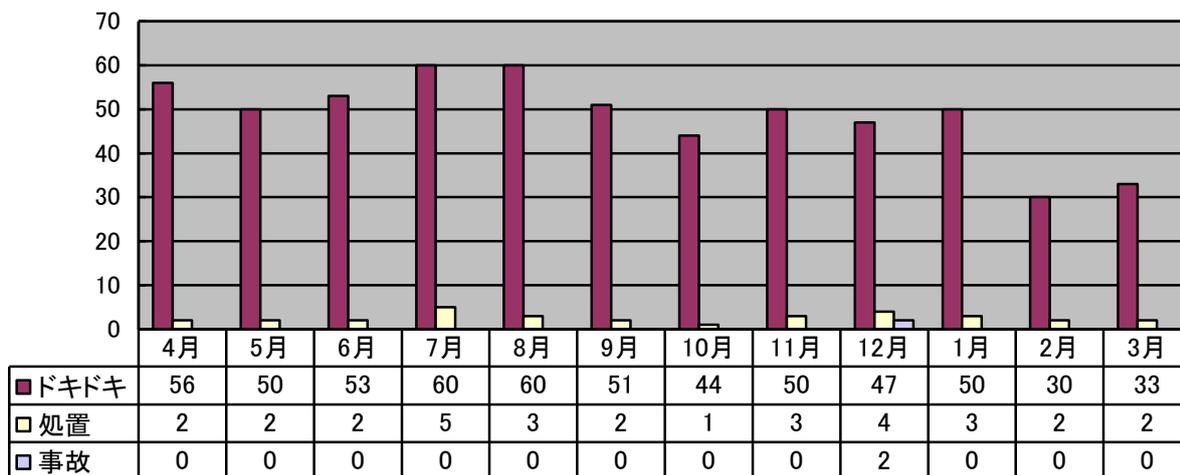
| 平成 28 年度 | | | | | 平成 27 年度 | | | | |
|----------|-------|----|-------|------|----------|-------|-----|-------|-------|
| 報告件数 | 合計件数 | 事故 | ドキドキ | 処置 | 報告件数 | 合計件数 | 事故 | ドキドキ | 処置 |
| | 616 件 | 2 | 584 件 | 30 件 | | 632 件 | 8 件 | 659 件 | 186 件 |

年度別事故件数



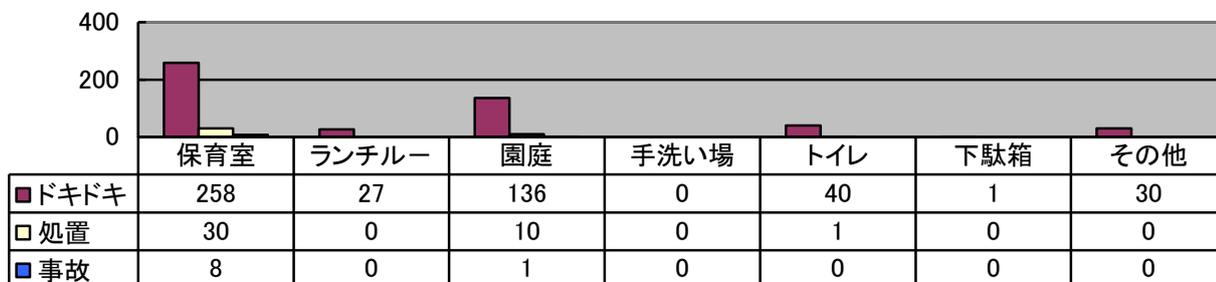
①月別発生件数

→水遊びや運動遊びなど活動が活発になる 8 月が多い。



②場所別発生件数

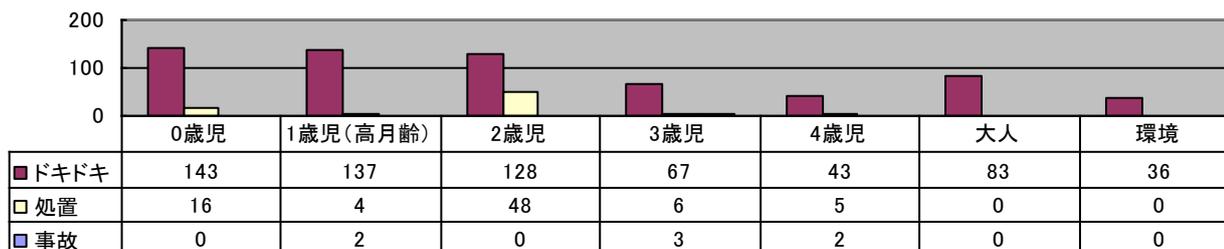
→子どもが長い時間過ごす場所が目立っている。



③クラス別発生件数

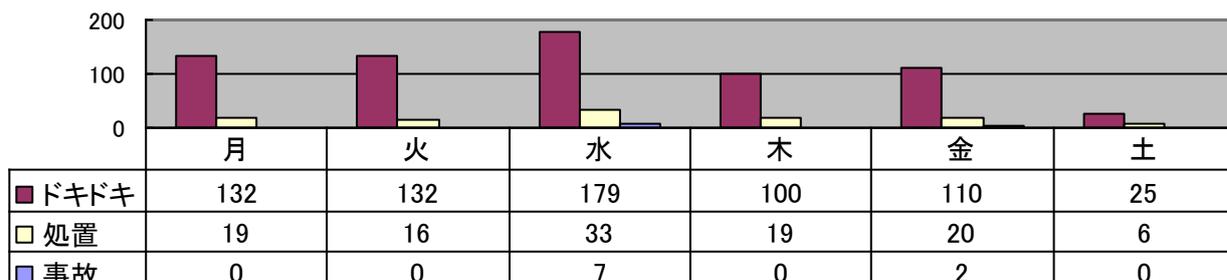
→乳児は噛み付きが多い

幼児は遊びの中からの怪我、友達との関わりによるものが多い。



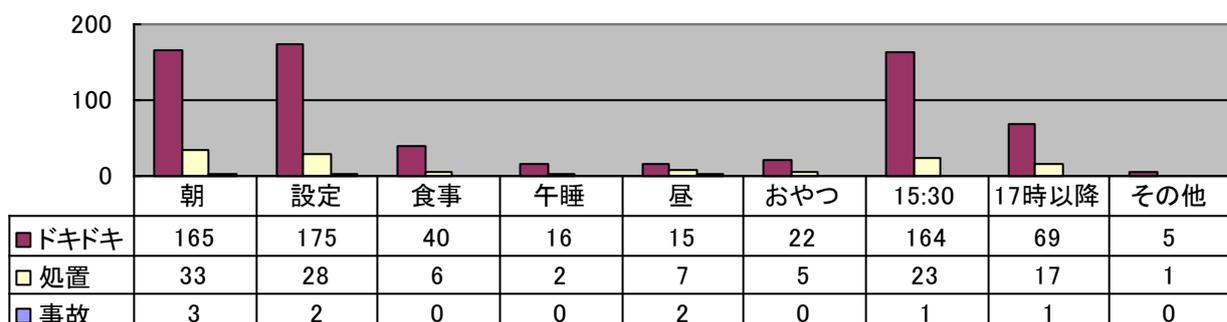
④曜日別発生件数

→水曜日に多いのは、週の中頃で疲れが溜まっていて、注意力が低下していると考えられる。



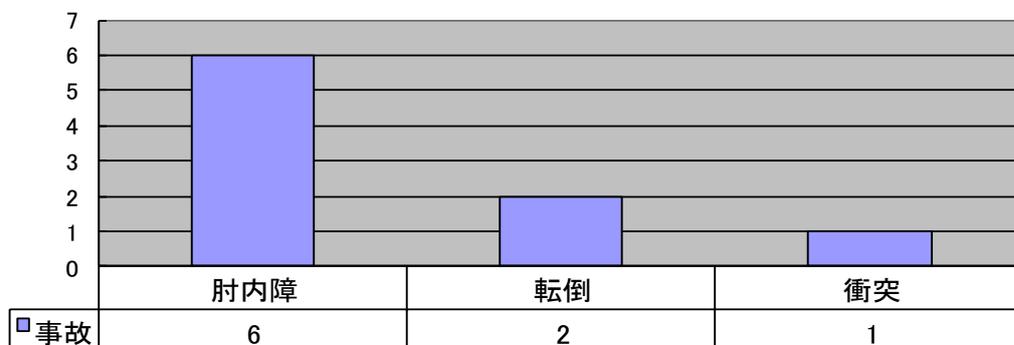
⑤時間帯別発生件数

→子どもの活動が活発な設定保育中や15:30以降の時間帯に危険な行動が多い。
又、保育士が少ない朝、15:30以降が目立っている。



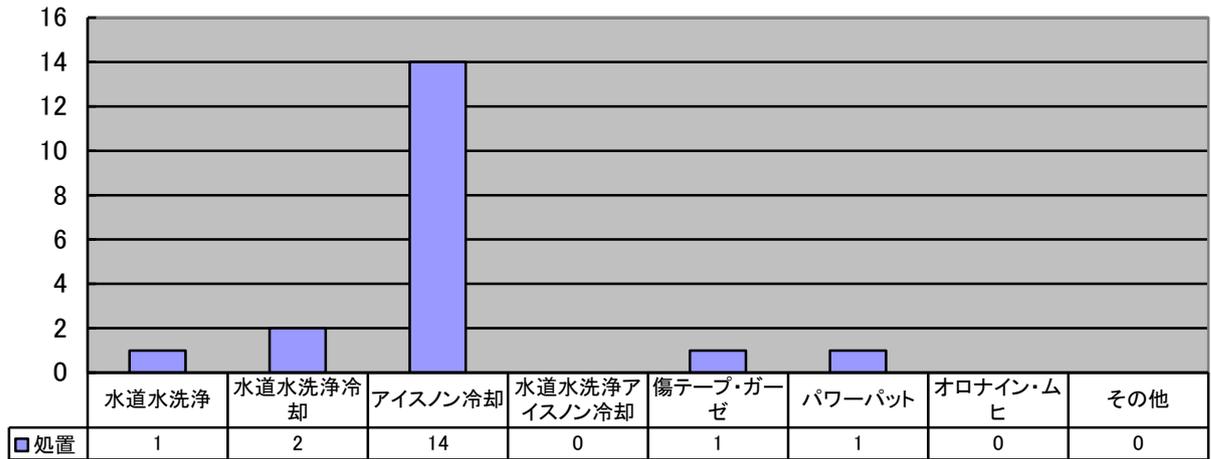
⑥事故発生内容

→肘内障が多く見られた。一度抜けると癖になっていることがある。



⑦処置内容

→転倒、噛みつきにより、アイスノン冷却や水道水冷却が多い。



⑧まとめ

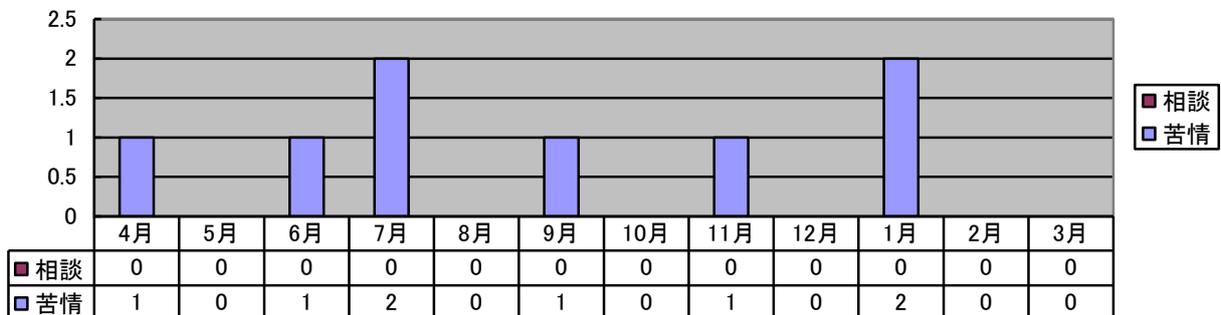
乳児の噛みつき、設定保育の時間帯、保育室など同じケースのドキドキが多く出ている。幼児は友だちとの関わりで揉めることが多い。

12. ≪ 苦情・相談結果報告 ≫

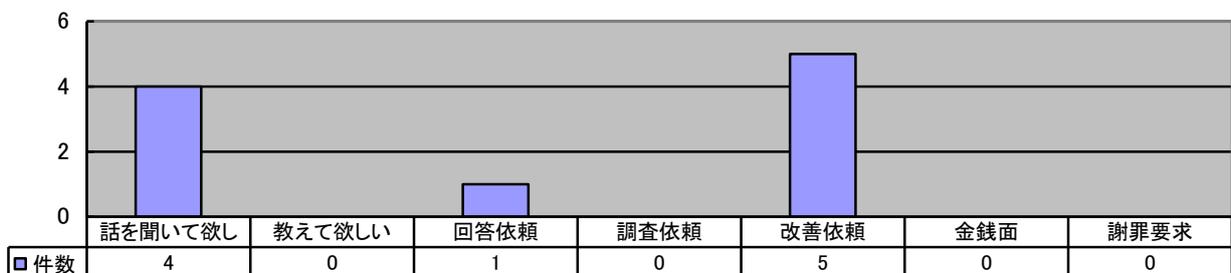
苦情の定義→施設長が直接対応した件を苦情とする。

本園

○報告件数・・・ 8件

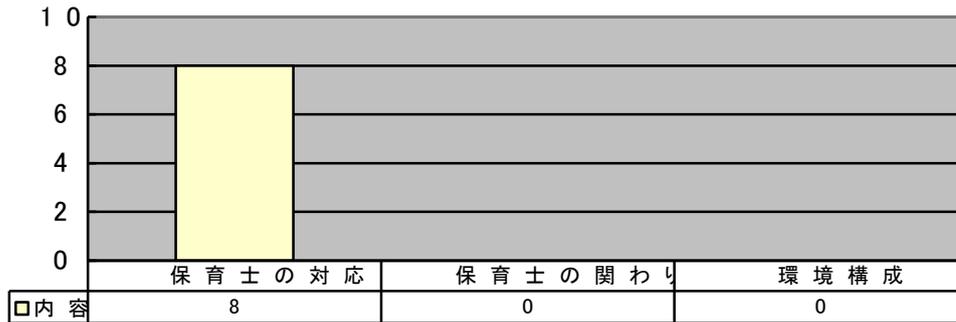


要望分類



・苦情1件が回答依頼と改善依頼の要求があった。

主な内



○まとめ

(苦情は園長が対応した場合と定義している)

保育士のちょっとした配慮不足や伝達不足などが、保護者を不安にさせてしまったと考えられる。細かいことにも、もっと配慮できるようスキルアップを図りたい。

13. ≪総括≫

見学・入園の相談が市内・市外ともに多かった。また、妊娠中に保育園探しをされている方が多くなっており、たくさんの方が園見学に来られた。また、認定こども園移行の問い合わせや1号認定の受け入れについての問い合わせも多数あった。

だいじっこくらぶにもたくさんの方が来られ、園見学をされたり、入園についての質問も多かった。だいじっこくらぶに来て下さっていた方の入園が多かった。分園で前年度、マンション上階からの落下物があった件で、マンションの管理側からフェンスの設置をして頂いた。園としては園庭にターフを張り、安全確保に努めた。

昨年度同様、保護者の就労状況がハードになっている。ご両親ともに正規職員の家庭が多い。

それらに伴って、0歳児1歳児の保育時間が長くなっている。

遠方勤務も増えてきているので、長時間保育（延長保育）は重要だと考えている。

夕方以降安心して過ごせるよう、今まで以上に丁寧に保育していきたい。

また、保護者支援も重要課題である。育児の主体が保育園になってしまっているような現状で、子育てを保護者主体にできるよう、情報提供や相談を重ねていきたい。

そして、地域での役割を果たすべく、今まで以上に子育て家庭支援を行っていきたい。